

岩沼市教育委員会  
点検・評価報告書  
(令和元年度実績)

岩沼市教育委員会

## 目 次

<b>I 点検・評価の概要</b> .....	1
1 本報告書について	
2 点検・評価実施内容	
<b>II 教育委員会の会議等活動状況</b> .....	2
1 教育委員会の会議の開催状況	
2 総合教育会議の開催状況	
3 教育機関訪問	
<b>III 事務事業の実施状況・点検・評価</b> .....	5
岩沼市教育基本方針 .....	5
「たくましさやさしさを培う学校づくりの推進」に関する事業	6
「学びと潤いにみちた地域社会の実現」に関する事業	11
「かおり高い芸術文化の醸成」に関する事業	13
「感動と活力あふれるスポーツの振興」に関する事業	15
<b>IV 学識経験者の意見</b> .....	16

## I 点検・評価の概要

### 1 本報告書について

本報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定により、岩沼市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を実施し、その結果をまとめたものです。

#### 【地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）】

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 2 点検・評価実施内容

岩沼市教育重点目標に基づいて令和元年度に実施した主な事務事業の執行状況について、教育委員会において点検・評価を行いました。

その後、教育委員会が行った点検・評価（自己評価）について、学識経験者2名の方から御意見をいただき、改めて各事務事業を検証しました。

#### 御意見をいただいた学識経験者

鈴木 啓二郎 氏（元公立中学校長）

椎名 勝彦 氏（元公立中学校長）

## II 教育委員会の会議等活動状況

○教育長・教育委員（令和元年度在籍）

職名	氏名	備考
教育長	百井 崇	(H25. 10. 1～)
教育長職務代理者	佐藤 雅晴	(H29. 10. 1～) (委員 H4. 10. 9～)
委員	小林 修子	(H24. 10. 9～)
委員	藤川 チユキ	(H19. 10. 4～R 元. 10. 3)
委員	南館 公雄	(H26. 11. 1～)
委員	氏家 真由美	(R 元. 10. 4～)

### 1 教育委員会の会議の開催状況

岩沼市教育委員会会議規則第4条の規定により、定例会を毎月1回、臨時会を必要に応じて開催しています。令和元年度は、18回の会議を開催し、39件の議案を審議しました。

開催期日・会議	議案番号	内容
平成31年 4月25日(木) 定例会	第8号	学校医、学校歯科校医及び学校薬剤師の委嘱について
	第9号	岩沼市スポーツ推進委員の委嘱について
	第10号	岩沼市社会教育委員の委嘱について
	第11号	岩沼市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について
令和元年 5月16日(木) 定例会	第12号	岩沼市障害児就学指導審議会委員の委嘱について
6月6日(木) 定例会	第13号	岩沼市通学路等安全対策推進会議委員の委嘱について
	第14号	岩沼市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
	第15号	岩沼市いじめ問題対策推進委員の委嘱について
	第16号	岩沼市学校給食運営協議会委員の委嘱について
	第17号	岩沼市青少年室運営協議会委員の委嘱について
	第18号	岩沼市青少年室青少年相談員の委嘱について
	第19号	岩沼市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
第20号	岩沼市民バス通学児童用無料乗車証交付要綱の一部改正について	

開催期日・会議	議案番号	内容
7月9日(火) 持ち回り審議	第21号	令和2年度使用教科用図書採択希望について
7月25日(木) 定例会	第22号	岩沼市障害児就学指導審議会委員の委嘱について
	第23号	岩沼市学校給食運営協議会委員の委嘱について
	第24号	公共施設の使用料改定等に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則
8月29日(木) 秘密会	第25号	市職員(管理職)の人事異動について
8月29日(木) 定例会	第26号	岩沼市生涯学習振興事業助成金交付基準の一部改正について
9月19日(木) 定例会		
9月25日(木) 臨時会・秘密会	第27号	市職員(管理職)の人事異動について
10月10日(木) 定例会	第28号	いわぬま子どもの心のケアハウス事業実施要綱の一部改正について
	第29号	学校給食費の値上げについて
11月7日(木) 定例会	第30号	令和2年度岩沼市教育委員会予算について
12月5日(木) 定例会		
12月12日(木) 持ち回り審議	第31号	市職員(管理職)の人事異動について
令和2年 1月23日(木) 定例会	第1号	岩沼市教育委員会点検・評価報告書(平成30年度実績)について
2月13日(木) 定例会	第2号	岩沼市指定文化財の指定について
	第3号	岩沼市教育基本方針及び令和2年度岩沼市教育重点目標について
	第4号	岩沼市教育委員会行政組織規則の一部改正について
	第5号	岩沼市教育委員会公印規程及び岩沼市教育委員会文書取扱規程の一部改正について
	第6号	岩沼市教育委員会事務決裁規程の全部改正について
2月13日(木) 秘密会	第7号	県費教職員の任免等の内申について
2月28日(金) 臨時会	第8号	新型コロナウイルス感染対策について

開催期日・会議	議案番号	内容
3月12日(木) 定例会	第9号	岩沼市立学校の管理に関する規則の一部改正について
	第10号	小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部改正について
	第11号	岩沼市児童生徒就学援助要綱の制定について
	第12号	障害者雇用促進法に基づく岩沼市教育委員会障害者活躍推進計画の制定について
3月24日(火) 臨時会	第13号	岩沼市青少年室の設置及び運営に関する条例施行規則の一部改正について
	第14号	岩沼市生涯学習指導員設置規則の廃止について
3月24日(火) 秘密会	第15号	市職員（管理職）の人事異動について

## 2 総合教育会議の開催状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定により、市長と教育委員会により、総合教育会議を開催しております。令和元年度は、2回の会議を開催し、4件の議題について話し合われました。

開催期日	議 題
令和元年6月6日(木)	平成31年度予算における教育分野の主な取組について
	教育委員会の課題について
令和元年12月5日(木)	令和2年度重点的に取り組む教育施策について
	教育委員会の課題について <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の防災対応（市と学校の連携）</li> <li>・文化、スポーツ活動の振興</li> </ul>

## 3 教育機関訪問

毎年、岩沼市内の教育機関及び小中学校を訪問、視察し、教育委員と所属長との意見交換を行っております。令和元年度は次のとおり実施しました。

開催期日	視察先
令和2年1月23日(木)	子どものこころのケアハウス「あいるーむ」
	岩沼市立岩沼南小学校（ALTの授業）
	竹駒神社 （岩沼市指定文化財：境内社 愛宕神社、八幡神社、総社宮）
	二木の松
	ふるさと展示室（震災遺構、原遺跡） いわぬま二木の松俳句大会作品鑑賞

### Ⅲ 事務事業の実施状況・点検・評価

点検・評価の対象とした事務事業は、令和元年度岩沼市教育基本方針の4つの分野における重点目標として掲げた下記の17項目とし、その実施状況について記載し、基本方針ごとに点検・評価を行いました。

記

#### 岩沼市教育基本方針

未来社会を展望し、広い視野と主体性をもち、命あるすべてのものと共に生きる心豊かな人間の形成と、明るく楽しい魅力あるまちづくりをめざし、学校・家庭・地域が一体となって、たくましさややさしさを培う学校づくりの推進  
学びと潤いにみちた地域社会の実現  
かおり高い芸術文化の醸成  
感動と活力あふれるスポーツの振興  
を中心に、市民の生涯にわたる学習の充実に努める。

#### 令和元年度岩沼市教育重点目標

たくましさややさしさを培う学校づくりの推進

- 1 夢やあこがれをはぐくむ学校づくり
- 2 豊かな人間性や社会性、健やかな心身の育成
- 3 障害のある子どもへのきめ細やかな教育の推進
- 4 信頼され魅力ある教育環境づくり

学びと潤いにみちた地域社会の実現

- 1 社会教育推進体制の整備
- 2 学習機会の充実
- 3 家庭教育及び幼児教育支援の充実
- 4 青少年健全育成活動の推進と社会参加の促進
- 5 社会教育団体活動の推進と支援
- 6 社会教育施設の充実
- 7 読書活動の推進

かおり高い芸術文化の醸成

- 1 芸術文化活動の推進
- 2 文化財の保護と活用の推進

感動と活力あふれるスポーツの振興

- 1 スポーツ団体活動の支援
- 2 総合型地域スポーツクラブの活動支援
- 3 スポーツ施設の整備と活用の推進
- 4 指定管理者による体育施設の管理運営

# たくましさややさしさを培う学校づくりの推進

## 1 夢やあこがれをはぐくむ学校づくり

### (1) 学力向上の着実な推進

- ① 校内研究や教職員研修の充実  
(教育指導専門監派遣による校内研究充実支援事業)
  - 専門監訪問回数30回
- ② 個に応じたきめ細やかな指導の充実  
(小学校支援事業)(中学校支援事業)
  - 小中学校指導助手6名 特別支援指導助手12名 特別支援教育支援員13名を配置
- ③ 学習習慣の確立と定着を図る取組の推進  
(「家庭学習の手引き」「家庭教育のために」の作成・配付事業)(学力向上推進事業)
  - 家庭学習の手引き：全児童・生徒へ配付
  - 家庭教育のために：新入生保護者配付
  - 岩沼学び塾：夏季・冬季休業期間及び放課後実施
- ④ 理科教育の充実  
(只野文哉記念科学技術奨励事業「科学技術作品展」)  
(副読本作成・配付事業「わたしたちの岩沼」「岩沼の自然」)
  - 科学技術作品展：10月市民図書館にて開催
  - 「わたしたちの岩沼」：令和元年度改訂
  - 「わたしたちの岩沼」「岩沼の自然」：小学3・4年生に配布
  - 「岩沼の自然」デジタル版：公開中
- ⑤ 全国学力・学習状況調査結果の分析・考察と改善方策の展開
  - 教務主任者会・研究主任者会で指示

### (2) 夢やあこがれをはぐくむ教育活動の展開

- ① 学校の実態に応じた教育課程の編成と評価活動の推進
  - 教務主任者会・研究主任者会で指示
- ② 総合的な学習の時間・特色ある学校づくり推進事業の充実  
(プロポーザル事業、未来へはばたく学校づくり奨励事業、夢あこがれ支援事業等)
  - 小中学校へ計8,405,600円の助成
- ③ ユニーク先生活用事業の充実  
(ユニーク先生活用事業)
  - 各小中学校の特色を生かし、多様な講師を招聘した授業を展開
- ④ 適切な進路指導及び地域と連携した社会性・職業観をはぐくむ教育の推進  
(志教育及び夢☆あこがれプロジェクト事業)
  - 劇団四季こころの劇場「はだかの王様」(小学5、6年生)



○オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業

(玉小・玉中で開催)

### (3) 伝統・文化の尊重と国際理解をはぐくむ教育の推進

#### ① 環境教育・ふるさと教育の推進

(総合的な学習の時間・特色ある学校づくり推進事業)

(岩沼に愛着を持つ人材育成事業)

○小中学校へ計 8,405,600 円の助成

○里山体験学習の開催(岩小1年生及び5年生、玉小1年生、西小1年生)

○ふるさとの味、はらこ飯を味わおう!の開催(南小6年生・西中3年生)

○二木の松俳句大会の開催(小学5年生～中学3年生対象) 出展作品数 1,953 点

#### ② 国際理解教育の推進

#### ③ 外国語活動及び外国語教育の充実

(外国語指導助手招致事業)

○外国語指導助手(ALT) 5名配置

○英語教育推進委員会 1回開催

### (4) 教職員の資質・能力の向上

#### ① 学校経営研修の充実

○小中学校校長会議及び教頭会議を毎月開催

#### ② ICT等教育機器の研修の充実

○i-Teacher研修会 2回開催(8月・12月)

○ICT活用研修会(校長対象) 1回開催(8月)

#### ③ 職能に応じた研修会の開催

○教務・研究主任者研修会 8回開催

○指導助手研修会 4回開催

○講師研修会 2回開催

○教育相談研修会 2回開催

## 2 豊かな人間性や社会性、健やかな心身の育成

### (1) 自他の命と人権を大切にする心をはぐくむ道德教育の推進

(教育指導専門監派遣事業)

○道德教育研修会 1回開催

### (2) いじめ防止対策の推進

○いじめ問題対策推進委員会 2回開催

○いじめ問題対策推進連絡協議会 2回開催

○岩沼市立学校「教育・いじめ防止フォーラム」の開催(12月)

### (3) 一人ひとりを大切にした生徒指導及び心のケアの充実

(小学校支援事業) (中学校支援事業) (子どもの心のケアハウス運営事業)

- スクールカウンセラーの配置 (市内全小中学校)
- スクールソーシャルワーカーの配置 (拠点校: 岩中)
- いわぬま心のケアハウス「あいるーむ」の設置

### (4) 安全指導の充実及び防災教育の推進

- 学校防災推進委員会の開催 3回開催
- 岩沼市総合防災訓練の参加 (7月)
- 通学路等安全対策推進会議 1回開催

### (5) 生活習慣の改善及び食育の推進

- いわぬま健幸運動を小中学校にて実施 (6月・11月)
- いわぬま食育ウィークの実施 (11月)

### (6) 体力・運動能力の向上と健康教育の推進

(運動体力向上事業) (部活動支援事業) (小学校保健事業) (中学校保健事業)

- 総合特色事業として小中学校に助成
- 各種検診の実施
- 岩沼市学校保健会へ補助 450,000円

## 3 障害のある子どもへのきめ細やかな教育の推進

### (1) 全校体制による特別支援教育の展開

(特別支援教育総合推進事業)

- 特別支援連携協議会 2回開催
- コーディネーター等連絡会 2回開催
- 特別支援教育研修会 1回開催

### (2) 特別支援指導助手及び特別支援教育支援員の配置の推進

(小学校支援事業) (中学校支援事業)

- 特別支援指導助手 12名配置
- 特別支援教育支援員 13名配置

### (3) 一人ひとりのニーズに応じた支援の充実

(個別の支援計画及び適切な就学指導)

- 個別の支援計画作成率 100%
- 障害児就学指導審議会 2回開催

#### (4) 発達障害に関する知識と対応の充実

(コーディネーター等連絡会及び研修会)

- 社会福祉課と連携した研修会の開催（7月・12月）

### 4 信頼され魅力ある教育環境づくり

#### (1) 教育施設整備計画に基づく安心して学べる学習環境整備の推進

(小学校就学環境整備事業) (中学校就学環境整備事業)

○就学援助費の支給

小学校 (合計) 16,941,198 円

中学校 (合計) 17,231,386 円

#### (2) ICT教育環境と英語教育環境整備の推進

○MIYAGI Style Ver.2 までの機器整備完了

(タブレットPCをグループに1台配置し、協働学習を実施)

○外国語指導助手 (ALT) 5名配置

#### (3) 小・中学校指導助手、特別支援指導助手及び特別支援教育支援員配置の推進

(小学校支援事業) (中学校支援事業)

○小中学校指導助手6名 特別支援指導助手12名 特別支援教育支援員13名を配置

#### (4) 教員が子どもと向き合う時間の確保 (働き方改革)

○在校時間調査

○ハイシーズンとオフシーズンを意識したメリハリのある部活動

○学校事務共同実施の効率化

#### (5) 教育相談体制の充実 (東日本大震災からのストレスを軽減するための心のケアの充実)

(小学校支援事業) (中学校支援事業)

○スクールカウンセラー (全小中学校へ配置)

○スクールソーシャルワーカーを拠点校の岩中へ配置

○新就学児童向けの就学相談会の実施 (8月)

#### (6) 学習支援ボランティアの活用と協働教育の推進

(宮城教育大学・仙台大学・東北福祉大学等との連携及び地域連携推進事業)

○岩沼学び塾

○中学校総合体育大会における支援

## (7) 家庭・地域社会に開かれた信頼される学校づくりの推進

(学校評議員及び地域連携推進事業)

○学校評議員 31名委嘱

○ふれあいパトロール隊員 84名登録(年1回研修会開催)

(姉妹都市高知県南国市訪問団との交流事業)

○8月18日～20日(南国市より児童2名、生徒4名、教職員9名が岩沼市を訪問)

※玉小・玉中で防災学習等の交流活動、岩沼市内等の観光

(姉妹都市高知県南国市教育委員会の事業視察)

○10月24日～26日(児童6名、生徒6名、教職員6名、教育委員会事務局職員3名参加)

※南国市立後免野田小学校と防災学習等の交流活動、南国市内等の観光

「たくましさやさしさを培う学校づくりの推進」に関する事業の点検・評価

総合的な学習の時間・特色ある学校づくり、ユニーク先生活用事業は、福祉や農業、防災に関するゲストティーチャーを招くなどして、各校の総合的な学習の時間の充実等に寄与した。また、読み聞かせや農業体験、伝統楽器体験活動等、各校の特色づくりに資する学習を行う際には、それぞれのニーズに応じた講師を招聘し、授業を計画することができた。

さらには、岩沼学び塾の開催や各種指導助手、特別支援教育支援員の配置は、児童生徒の学力の向上と、個に応じたきめ細やかな指導の充実は大いに役に立っている。

学習面のみならず、児童生徒の心のケアの充実にも努めた。スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置に加え、令和元年7月には、いわぬま心のケアハウス「あいるむ」を設置し、様々な要因により心のケアを必要とする児童生徒の学校復帰や自立支援に取り組んでいる。これらの事業は、児童生徒、保護者の心の安定につながっていると考える。

また、市内で学ぶ小学5年生、中学2年生が一堂に会して行った「教育・いじめ防止フォーラム」は、各校の教育活動の特色を共有することはもちろんのこと、いじめ撲滅へ向けての市内全学校挙げての強い意志を示すことができたと思う。

教職員の資質向上にも力を注いだ。校内研究充実支援事業やICTや教職員の働き方改革に関する研修会をはじめ、各種教職員研修の実施は教職員から好評を博した。

学校づくりに関する各種取組は、一定の成果を上げており、事業は概ね順調と判断した。

# 学びと潤いにみちた地域社会の実現

## 1 社会教育推進体制の整備

(生涯学習推進事業)

- 社会教育委員会議の開催 2回開催(6月・12月)
- 生涯学習振興事業助成金の交付 3団体、2個人 475,000円

## 2 学習機会の充実

(生涯学習推進事業)(放課後子ども教室推進事業)

- ジュニア・リーダー初級研修会の開催 8名参加
- 子ども合宿の開催 18名参加
- コラボスクール(里山体験学習) 6回開催
- 電子顕微鏡体験教室の開催 5日間実施92名参加
- ふるさとの味、はらこ飯を味わおう!の開催(南小6年生・西中3年生)
- 二木の松俳句大会の開催(小学5年生~中学3年生対象) 出展作品数1,953点

## 3 家庭教育及び幼児教育支援の充実

(生涯学習推進事業)(放課後子ども教室推進事業)

- 東部のびやか教室の開催 32名参加
- 西部のびやか教室の開催 48名参加
- 南部のびやか教室の開催 32名参加
- 北部のびやか教室の開催 20名参加
- 子育て、親育ち講座 6回開催

## 4 青少年健全育成活動の推進と社会参加の促進

(青少年室相談事業)(成人式開催事業)

- 相談件数 3件
- 街頭巡回指導件数 30件
- 小中高校生への声掛け件数 333件
- 有害広告物撤去件数 0件
- 子ども110番の家の設置件数 209カ所
- 少年の主張の開催
- 成人式の開催 378名参加
- 青少年健全育成推進団体補助
  - ①岩沼市ジュニア・リーダー協議会 24,000円
  - ②岩沼地区少年補導員協会 36,000円
  - ③健やかな子どもを育てる岩沼市民会議 284,000円
  - ④岩沼市子ども会育成連合会 22,000円
  - ⑤岩沼市父母教師会連合会 50,000円

## 5 社会教育団体活動の推進と支援

(生涯学習推進事業)

○社会教育団体補助

① 婦人団体連絡協議会	162,000 円
② ガールスカウト	16,000 円
③ ボーイスカウト	16,000 円

## 6 社会教育施設の充実

○市民会館・中央公民館	修繕費	7,797,395 円
○西公民館	修繕費	697,040 円
○市民図書館	修繕費	2,941,204 円

## 7 読書活動の推進

(図書館蔵書整備事業) (図書館運営事業)

- 利用登録者数：18,479 人 貸出者数：76,294 人 総貸出数：295,846 冊
- 入館者数：141,385 人 蔵書数：205,474 冊
- 市民図書館運営協議会 1 回開催
- 読み聞かせボランティアステップアップ講座 117 名参加
- 初心者向け読み聞かせ研修会 20 名参加
- 第 8 回文化講演会 35 名参加
- DVD 上映会 6 回開催 184 名参加
- 本のリサイクル市 入場者数約 200 人
- 読み聞かせサークルによるおはなし会 (月 1 回～2 回開催)

「学びと潤いにみちた地域社会の実現」に関する事業の点検・評価

のびやか教室、里山体験学習など、地域の方に協力を得た事業を開催できた。また、平成 28 年度より「岩沼に愛着を持つ人材育成事業」として開始した「ふるさとの味、はらこ飯を味わおう！」や「二木の松俳句大会」においても参加者に興味深く取り組んでいただくとともに、地域の方との協働による学習機会の充実を図ることができた。さらに、青少年の健全育成や地域振興の一環として、子ども会育成会事業の支援を通じた、コミュニティづくりの推進に努めた。

市民図書館においては、本のリサイクル市、ぬいぐるみおとまり会等の各種事業を開催し、読書活動の推進に努めた。

市民の学習環境の整備、学習機会の充実に関する取組は、一定の成果をあげており、事業は概ね順調と判断した。

# かおり高い芸術文化の醸成

## 1 芸術文化活動の推進

(芸術文化振興事業) (生涯学習市民活動支援事業) (中央公民館学級・講座運営事業)  
(中央公民館玉浦講座) (西公民館学級・講座運営事業)

### (1) 芸術文化鑑賞機会の充実

○文化事業協会の主催事業の開催 10事業14公演 入場者数延べ5,317人

### (2) 参加し、創造する地域文化活動の充実

○第31回市民文化芸術祭の開催 43団体4個人、466人の参加  
入場者数延べ2,031人

○第40回いわぬま市民交流フェスティバルの開催 72団体949人の参加  
入場者数延べ2,943人

○中央公民館学級・講座の開催 1教室320人の参加

○中央公民館玉浦学級・講座の開催 8教室241人の参加

○西公民館学級・講座の開催 7教室180人の参加

○中央公民館社会教育団体登録数 54団体

○旧勤労青少年ホーム社会教育団体登録数 51団体

○西公民館社会教育団体登録数 46団体

○玉浦コミュニティセンター地域活動団体登録数 70団体

## 2 文化財の保護と活用の推進

(市史編纂事業) (文化財保護事業) (文化財発掘調査事業)

### (1) 文化財の保護思想の普及と保護体制の整備

○文化財保護委員会 2回開催

○ふるさと展示室において文化財企画展の開催(第25回~第28回)

○出前授業 11回開催

○文化財めぐり 1回開催

### (2) 岩沼市史の計画的な刊行及び文化財や歴史資料の調査と保存・活用

○岩沼市史8巻 資料編V 現代、10巻 特別編II 民俗 の発刊

### (3) 民俗芸能の保護・育成

○指定文化財等補助 ①竹駒奴 30,000円

②早股熊野神楽 30,000円

### (4) 開発等に伴う埋蔵文化財発掘調査の推進

○開発計画と埋蔵文化財の関わりについての協議書の提出件数 32件

## (5) 原遺跡発掘調査の推進

### ○原遺跡第4次発掘調査

「かおり高い芸術文化の醸成」に関する事業の点検・評価

公民館においては、各種教室・講座を開催、また、多様な社会教育団体に活動の場を提供し、生涯学習活動を積極的に推進した。

市民会館においては、各種イベントを通して、市民が身近に芸術文化に触れる機会を大いに創出した。

文化財保護・活用については、岩沼市史の編纂に取り組むとともに、郷土愛を育むために出前事業等を実施したほか、文化財の発掘調査を行い、特に原遺跡の第4次調査においては新たに知見を得た。

市民の多様な文化・芸術活動への支援、及び市が残すべき文化や歴史に関する取組は、一定の成果をあげており、事業は概ね順調と判断した。



## 感動と活力あふれるスポーツの振興

### 1 スポーツ団体活動の支援

(スポーツ団体育成事業) (スポーツ顕彰・助成事業)

- スポーツ団体補助
 

①岩沼市体育協会	810,000 円
②岩沼市スポーツ少年団本部	154,000 円
- 国体出場者報償
- 全国障害者スポーツ大会出場者報償
- スポーツ振興事業補助                      4 団体・28 個人    830,000 円

### 2 総合型地域スポーツクラブの活動支援

- 事務局事務所の提供 (岩沼市民体育センター内)
- 施設の優先貸出
- 施設利用時の減免貸出 (6 割減免)

### 3 スポーツ施設の整備と活用の推進

- 岩沼市陸上競技場のメインスタンド段床版復旧修繕工事 (令和元年 1 1 月完成)
- 少年スポーツ公園の遊具更新 (令和元年 1 1 月完成)
- 市民体育センターの床面改修 (令和 2 年 2 月完成)
- 第 31 回全国高校生銃剣道大会の開催 (62 チーム: 206 人参加)
- 市長杯総合スポーツ大会の開催 (19 種目: 延べ 2,101 人参加)
- 第 28 回いわぬまエアポートマラソンの開催 (申込者数延べ 2,203 人)

### 4 指定管理者による体育施設の管理運営

- 指定管理者による管理運営 (フクシ・オーエンス共同事業体)
- 総合体育館及び市民体育センターの照明を LED 化へ改修
- 部活動支援事業

「感動と活力あふれるスポーツの振興」に関する事業の点検・評価

総合体育館を拠点として、市民のスポーツ活動の支援と推進を図ることができた。一方、体育施設の老朽箇所が顕著になってきているが、その中で、岩沼市陸上競技場のメインスタンド段床版復旧修繕工事や少年スポーツ公園の遊具更新、市民体育センターの床面改修等、できるところから着実に修繕・改修を進めた。

総合型地域スポーツクラブの活動に加え、スポーツ振興策としての各種イベントの開催は一定の成果をあげており、事業は概ね順調と判断した。

指定管理者制度を活用した市内 9 つの体育施設の管理運営について、総合体育館及び市民体育センターの照明を LED 化した改良効果もあり、また、市民に対するサービス向上やきめ細やかな施設管理がなされており、指定管理者制度活用の大きな効果がみられる。

## IV 学識経験者の意見

鈴木 啓二郎 氏（元公立中学校長）

岩沼市教育委員会が令和元年度に実施した主な事務事業の執行状況の「点検・評価報告書」（令和元年度実績）について所見を述べる。

### 1. たくましさやさしさを培う学校づくりの推進について

岩沼市独自の施策が随所に見られ、「夢やあこがれをはぐくむ学校づくり」は、市内4小学校4中学校の学校づくりに体现されている。特に、教育指導専門監の複数配置、外国語指導助手の5名配置、指導助手・支援員の充実、ユニーク先生活用授業、里山体験学習、「ふるさとの味、はらこ飯を味わおう」などは、特色ある学校づくりと児童生徒の学力向上・個に応じたきめ細やかな指導の充実に大いに役立っている。

校内研究充実支援事業や各種教職員研修を通して教職員の資質向上に力を注いだ。ICT教育研修、働き方改革の研修、各種職能研修等時宜を得た研修会が実施された。

「教育・いじめ防止フォーラム」は、児童生徒のいじめ撲滅への決意表明、市内小中学校の特色ある教育活動の推進と共有化に有効である。スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置、いわぬま心のケアハウス「あいるーむ」設置等は、心のケアを必要とする児童生徒にとどまらず、全小中学校の児童生徒、保護者の心の安定に大きく寄与していると考えられる。

### 2. 学びと潤いにみちた地域社会の実現について

地域の先達と学校との協働による活動として行われている、のびやか教室や里山体験学習、はらこ飯体験学習、二木の松俳句大会などは、岩沼の児童生徒の原体験として定着していくことが期待できる素晴らしい活動である。

市民図書館が市民のニーズを取り入れ、本のリサイクル市、ぬいぐるみおとまり会などの創意工夫を凝らした各種事業を開催し、読書活動の推進に努めていることが、図書館の利活用の活性化につながっている。

市民の学習環境・学習機会の整備充実を図る事業は順調である。

### 3. かおり高い芸術文化の醸成について

公民館・市民会館等の利活用は活況を呈している。市民の文化・芸術活動への旺盛なニーズを受け止め、各種教室・講座の開催、各施設の機能を最大限に発揮した生涯学習活動の推進、各種イベントを通して芸術文化に親しむ機会の提供などを積極的に充実した事業を展開している。市史編纂、埋蔵文化財発掘調査など文化財の保護活用に成果が出ている。特に原遺跡は第4次調査においては大きな成果をあげた。

#### 4. 感動と活力あふれるスポーツの振興について

市民スポーツ活動の支援と推進が図られている。特に、陸上競技場のメインスタンド段床版復旧修繕工事・公園の遊具更新・市民体育センターの床面改修等の修繕・改修が進められたことは、感動と活力あるスポーツの振興に大きく寄与していくものと思われる。各種イベントの開催とりわけエアポートマラソンは広く県下に知れ渡った歳時記としてのイベントとなっている。体育施設の指定管理者制度が、市民に対するきめ細やかなサービスの提供、施設管理につながっていることは大きな成果である。

椎名 勝彦 氏（元公立中学校長）

岩沼市教育委員会が令和元年度に実施した主な事務・事業の執行状況についての点検・評価結果について、所見を述べる。

### 1. たくましさとやさしさを培う学校づくりの推進について

特色ある学校づくりのために、各校のニーズに応じた講師の派遣等、様々な支援を行っていることは素晴らしい。予算の若干の縮小のためか、小中学校指導助手や英会話研修会等の減があったが、所期の目的が達成できたためと推察される。各学校の要望・実態に応じられるように、今後も継続的な支援を行っていただきたい。

「心のケアハウス」の新設は、学校ではできない少人数による活動等を通して、コミュニケーション力の育成や自分の良さの再発見が期待できる。さらに、児童生徒及び保護者の心の安定を生み、自立支援につながる可能性も高い。家庭及び学校との連携を密にしながら、硬軟を使い分けた指導を行い、学校復帰者を一人でも増やしてほしい。

障害のある子どもの「個別の指導計画」の作成率が100%になったことは素晴らしい。各校の努力に敬意を表したい。さらに児童生徒の実態把握に努め、より細やかな指導を行ってほしい。

姉妹都市南国市との交流事業に、児童生徒が初参加し、相互の防災事情等について発信できたことは評価できる。新しい取り組みなので、その成果についての記述があると望ましい。

### 2. 学びと潤いにみちた地域社会の実現について

青少年健全育成活動としての街頭巡回指導を定期的に行い、幅広く声がけを行っていることは、非行や事故防止の一役を担っていると思われる。のびやか教室や里山体験学習等への地域の方の協力体制も充実しており、岩沼の良さがうかがえる。今後も、心豊かな指導者等の確保に努めてほしい。

「岩沼に愛着を持つ人材育成事業」の内容と位置づけが明記されたのは良かった。

### 3. かおり高い芸術文化の醸成について

多少の増減はみられるが、各公民館において多種・多様な講座を開催・提供し、充実した公民館活動が行われていることは素晴らしい。

文化財に関する出前授業が今年も増えたことは良かった。各学校のカリキュラムの関係で難しい面もあるが、さらなる充実を期待したい。

全国で400カ所あるとされている「駅家」の中で確定した2カ所に続くものと思われる原遺跡の継続的な調査は、今後も大きな成果が期待できる。市の文化財については、継続的に発信し、市民の郷土愛を育ててほしい。

#### 4. 感動と活力あふれるスポーツの振興について

老朽化した体育施設の整備を計画的に行ったことは望ましい。ハード面の充実と並行して、利用者の声も反映した管理運営に今後も尽力してほしい。

教職員の負担軽減から発した部活動の健全化を、他市町村に先駆けて実施し、それを補助し、質の高い部活動指導を目指すために、指定管理者並びに仙台大学と協定を結び外部コーチの派遣指導を進めたことは高く評価できる。さらなる種目の拡充に努力してほしい。生涯スポーツや芸術文化の基礎を培う部活動の在り方については、いろいろな考えがあるので、保護者と子どもの意見も考慮しながら推進と支援を行ってほしい。

岩沼市教育委員会点検・評価報告書（令和元年度実績）

令和3年1月発行

発行：岩沼市教育委員会

編集：岩沼市教育委員会 教育総務課

〒989-2480 岩沼市桜一丁目6番20号

電話 0223-22-1111（内線552） FAX 0223-24-0897

メール [kyouiku-soumu@city.iwanuma.miyagi.jp](mailto:kyouiku-soumu@city.iwanuma.miyagi.jp)